

1. 事業の概要(コンセプト)

私たちは与野公園のもつ潜在力を活かし、さらに新たな魅力を加え、
未来へつながる公園づくりを実現します

公園で“まち”“ひと”“とき”をつなぐ

みんなの杜
Living PARK
YONO

本事業で活かす与野公園の3つの特性

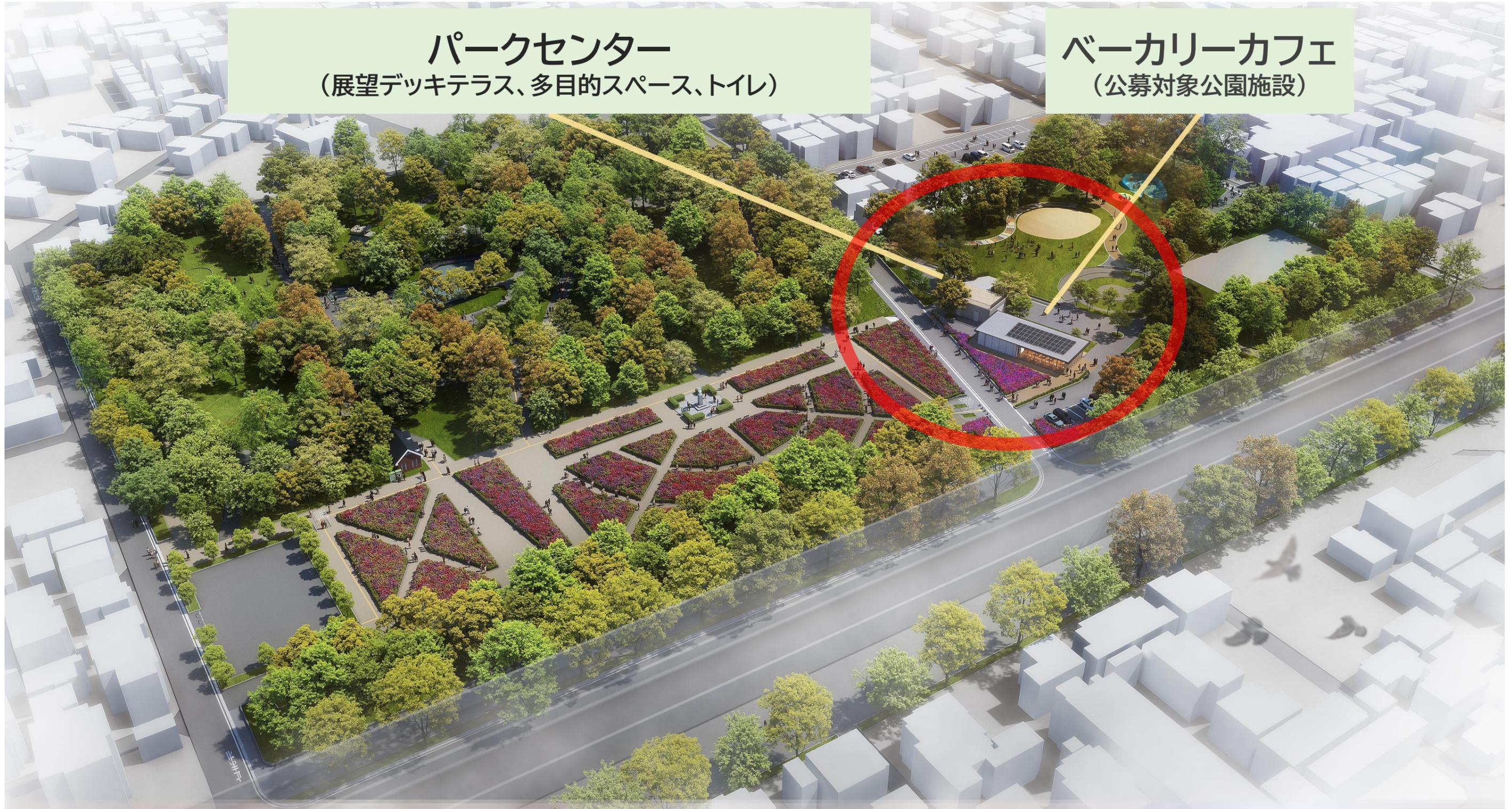
1. 公園内のエリアごとに歴史が折り重なり、それぞれで多様な使われ方がされていること
2. ボランティア団体によるバラ園の維持管理など、地域住民の参加意識が高いこと
3. バラ園やサクラ、社叢からつながる、多様な樹木で形成された豊かな自然環境であり、かつ地域住民にとって身近な場所にあること

2. 配置計画(全景パース)

公園の中心に交流拠点を整備し、利便性向上を図ります。

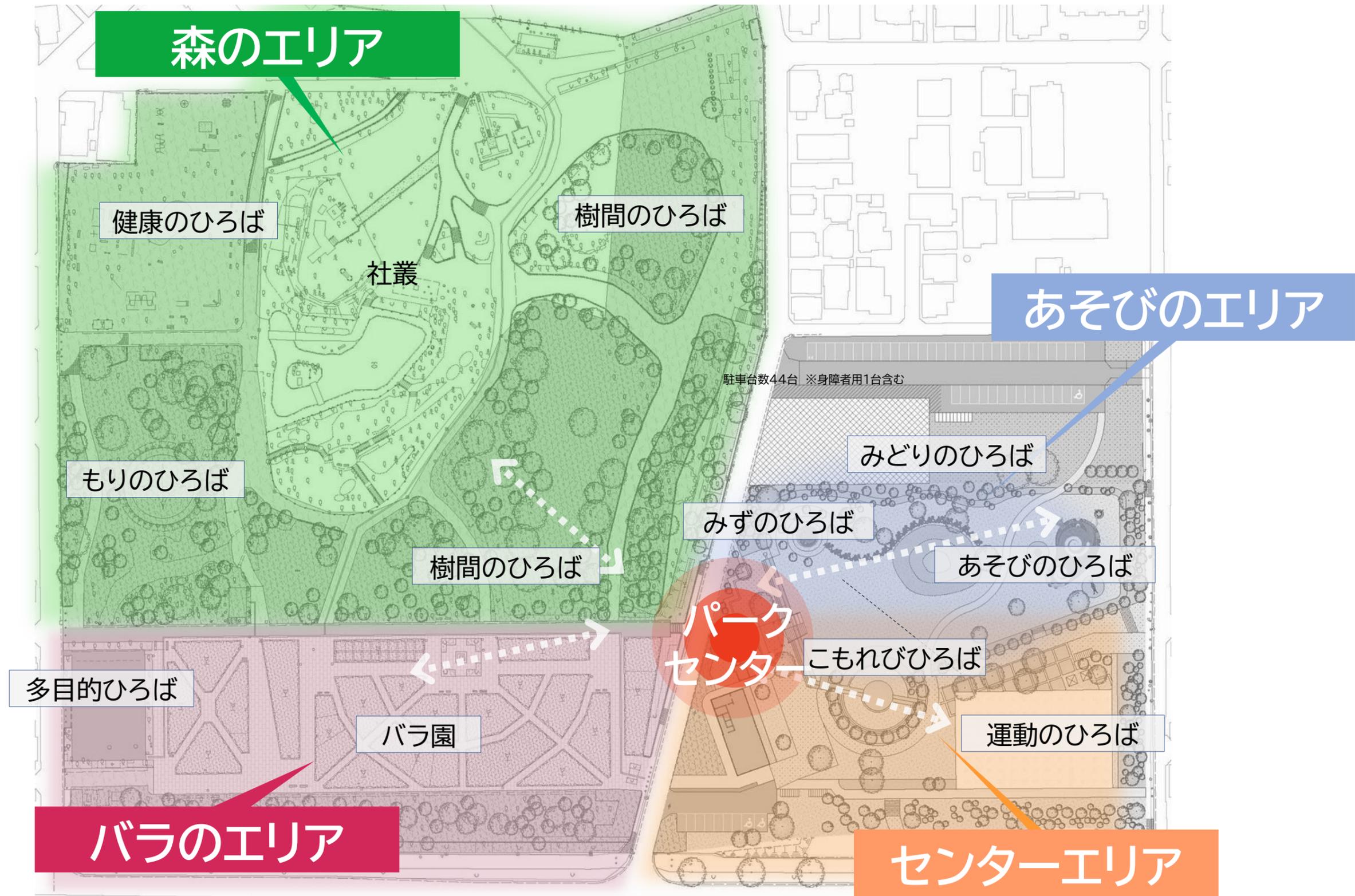
パークセンター
(展望デッキテラス、多目的スペース、トイレ)

ベーカリーカフェ
(公募対象公園施設)



2. 配置計画(ゾーニング)

パークセンターを設置、4つのゾーンのつながりを強化します。



2. 配置計画(配置図)

パークセンター

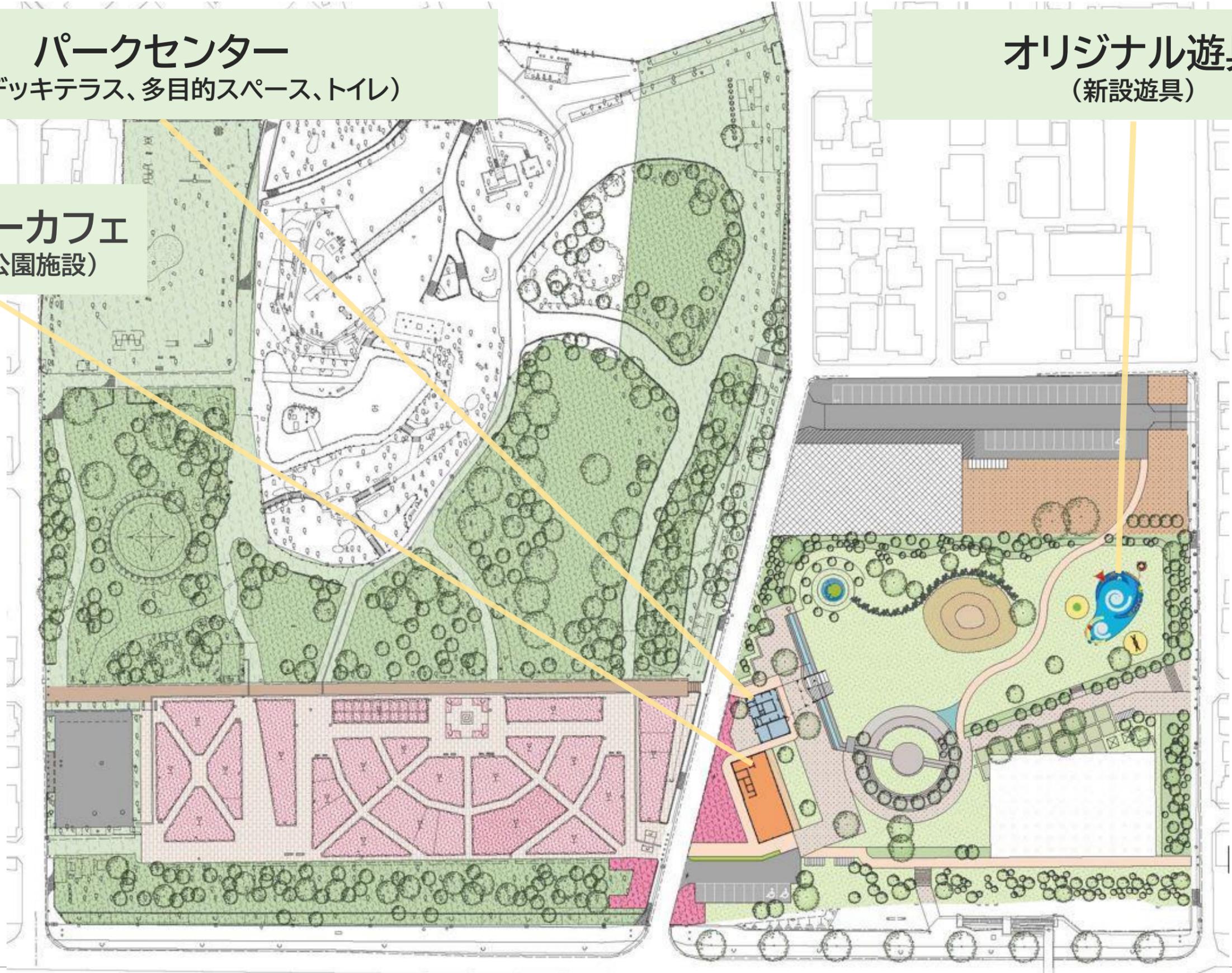
(展望デッキテラス、多目的スペース、トイレ)

バーカーリーカフェ

(公募対象公園施設)

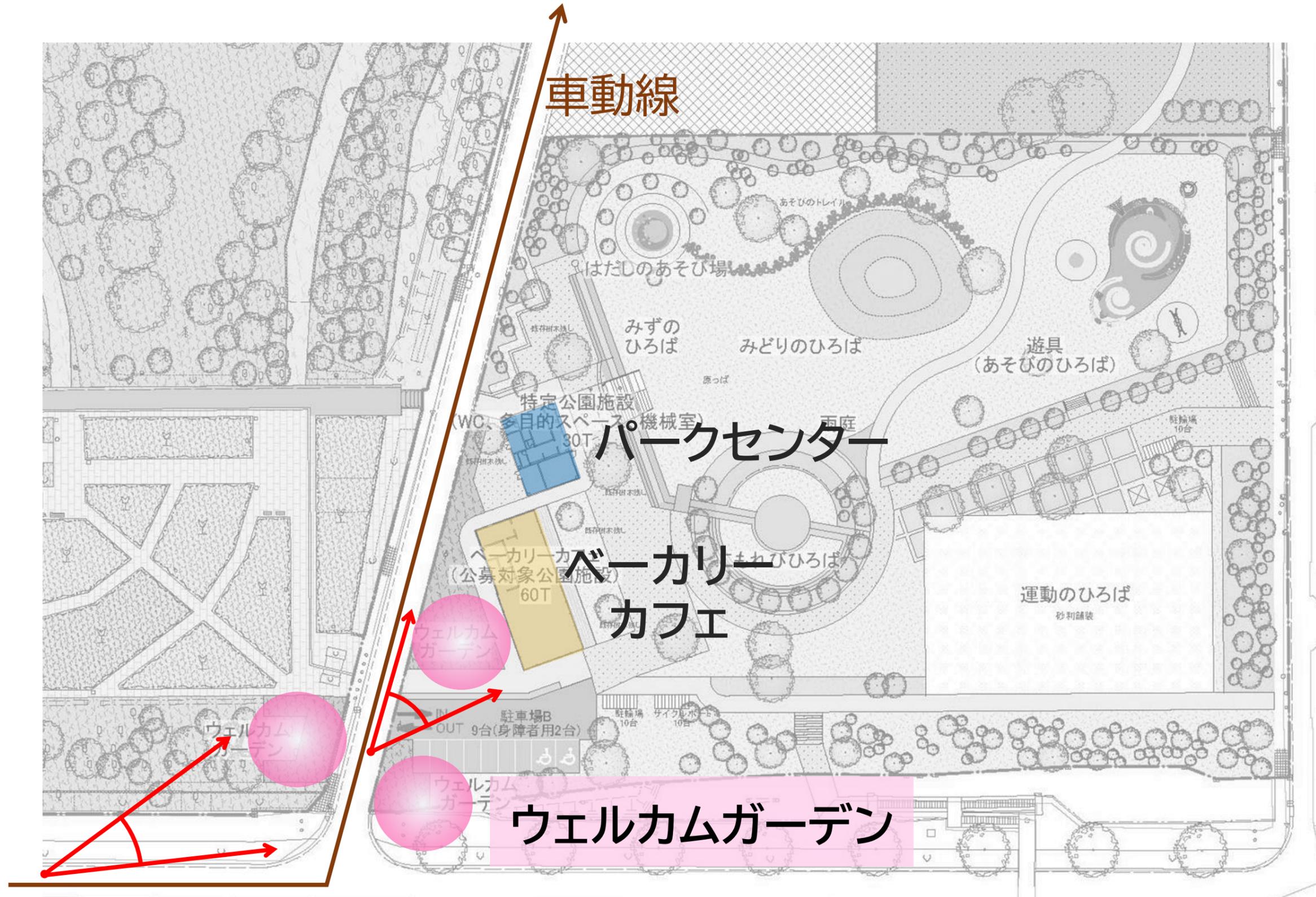
オリジナル遊具

(新設遊具)



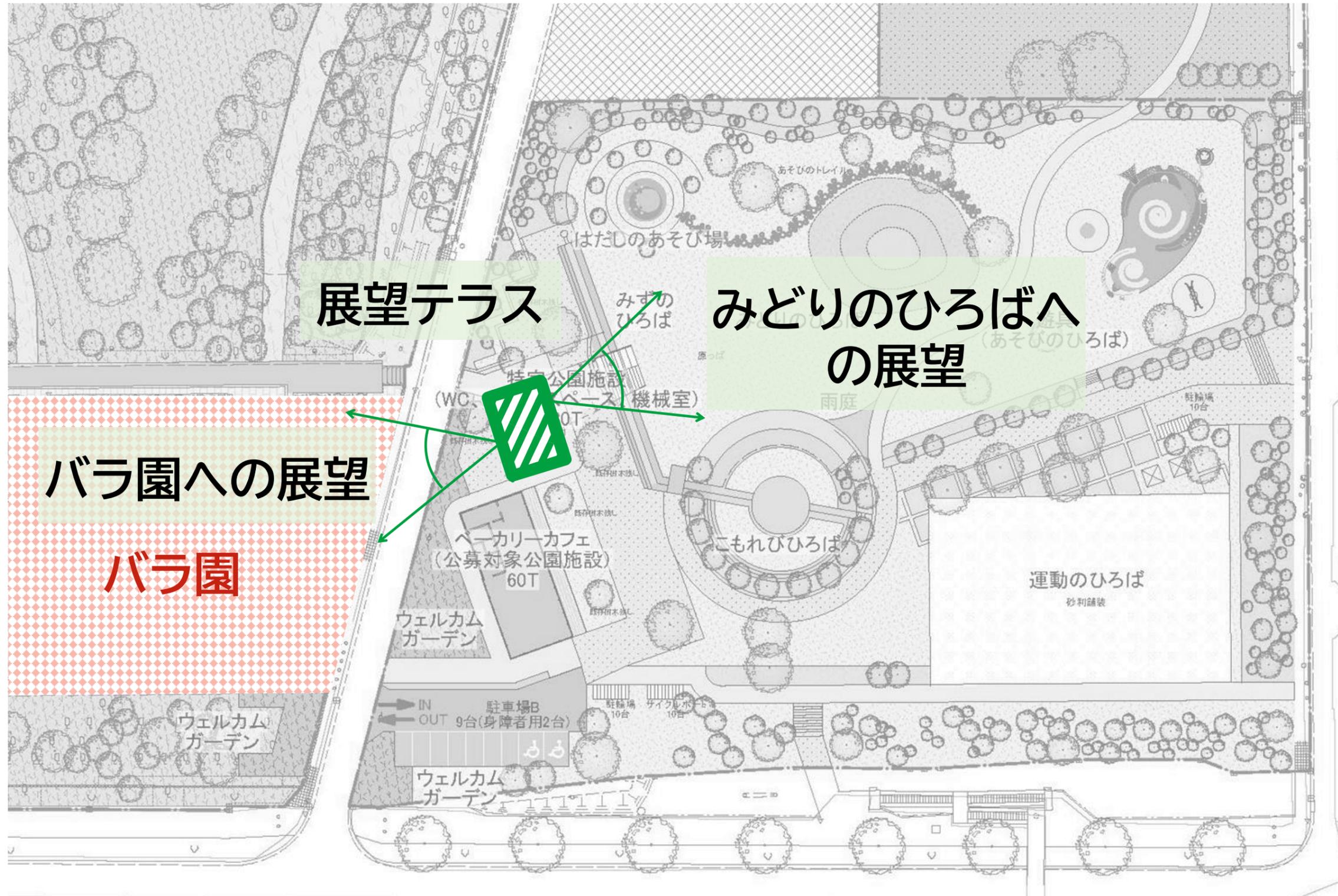
2. 配置計画(ランドスケープ計画)

公園のゲートとなるウェルカムゲートを整備、視認性を高めます。



2. 配置計画(ランドスケープ計画)

展望テラスで、バラ園とみどりのひろばを視覚的に繋ぎます。



3. 特定公園施設(パークセンター)

にぎわいとコミュニティ醸成、防災性を高める拠点を整備します。



3. 特定公園施設(遊戯施設)

既存の地形を活かした、はだしでも遊べる場を整備します。



3. 特定公園施設(駐車場)

既存駐車場は多目的ひろばに変更し、交通渋滞を解消します。



4. 公募対象公園施設

公園利用者や地域住民が気軽に利用できる施設と空間を整備。





公園で“まち”“ひと”“とき”をつなぐ

みんなの杜

Living PARK
YONO

ご清聴ありがとうございました